

東部中の徒歩通学

本園では子どもたちの能力に合わせた支援・将来に役立たせる支援として、様々な活動に取り組み、潤いのある生活を提供できるよう努めております。

その活動の中で、今回は頑張っている2名を、皆さんにご紹介したいと思います。

今年4月から東部中学校に入学した、安藤健太君、中島龍星君は、2km強の距離を徒歩にて通学しています。

入学に備え、昨年末より、職員と一緒に通学路を安全に歩く練習を重ねました。歩道橋や横断歩道を安全に渡り、車に気を付けて歩くこと、2人一緒に離れないことを意識して歩きました。

繰り返し練習を行うことで、学園から東部中まで徒歩でいけるようになったのです(^_^)v



東部中へは、毎朝7時20分頃に学園を出発し、30~40分という長い道のりをかけ、グループ登校をしています。そしていつも16時30分頃に学園に帰園します。

入学当初はとても疲れた表情で帰ってきましたが、最近では大分慣れてきたようです。

この暑い時期に40分かけて歩いて帰ってくる子どもたちの顔からは、汗が噴き出しています。

東部中に通う子どもたちは、雨にも負けず風にも負けず、今日も笑顔で元気に頑張っています(*^_^*)